



トレンド (DIオンライン)

乳幼児に使えるアレグラDSが供給再開に

2019/1/11

[本吉 葵=日経ドラッグインフォメーション](#)

サノフィ（東京都新宿区）は2019年1月8日、アレグラドライシロップ5%（一般名フェキソフェナジン塩酸塩）の供給を、1月15日より特約店へ順次、再開すると発表した。

アレグラドライシロップ5%は、15年1月の発売以来、供給を上回る需要のために安定供給が困難な状況となり、16年11月から供給不足となっていた。さらに、安定供給のための策を講じる中で、定量値の逸脱が確認され、製品在庫の確保ができず欠品状態となっていた。

アレルギー性疾患治療薬のアレグラには、錠、OD錠があるが、これらは7歳以上の適応だった。また、先発医薬品のない後発医薬品として、フェキソフェナジン塩酸塩DS6%があるが、これも7歳以上の適応だ。

今回、供給が再開されたアレグラDS5%は6カ月以上で使用可能で、2歳以上7歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回30mg（ドライシロップとして0.6g）、6カ月以上2歳未満の小児には1回15mg（0.3g）を1日2回、用時懸濁して経口投与する（表1）。

なお同薬の後発品として、フェキソフェナジン塩酸塩DS5%「トーワ」が18年12月14日に発売されている。製造販売元の東和薬品は、5%製剤の発売に伴い、臨床現場での混乱を避けるため、フェキソフェナジン塩酸塩DS6%「トーワ」の販売を中止した。フェキソフェナジン塩酸塩DS6%「タカタ」は、現段階では販売を継続している。

	6カ月以上2歳未満	2歳以上7歳未満	7歳以上 12歳以上	12歳以上
フェキソフェナジン塩酸塩DS5% (アレグラDS5%、フェキソフェナジン塩酸塩DS5%「トーワ」)	1回15mg (ドライシロップとして0.3g)	1回30mg (ドライシロップとして0.6g)	1回30mg (ドライシロップとして0.6g)	1回60mg (ドライシロップとして1.2g)
フェキソフェナジン塩酸塩DS6% (フェキソフェナジン塩酸塩DS6%「タカタ」)	---	---	1回30mg (ドライシロップとして0.5g)	1回60mg (ドライシロップとして1g)

表1 フェキソフェナジン塩酸塩ドライシロップの5%製剤と6%製剤の適応年齢（*クリックで拡大します）

【参考文献】

- ・ [サノフィプレスリリース](#)
- ・ [東和薬品リリース](#)

© 2006-2019 Nikkei Business Publications, Inc. All Rights Reserved.